

# お う もり 意 宇 の 杜

しせきいずもこくふあと  
史跡出雲国府跡、中心部を発掘調査！

島根県埋蔵文化財調査センターでは、史跡出雲国府跡の実態を明らかにするため、平成 11 年度から平成 23 年度まで第 2 期目の発掘調査を行い、古代の出雲国の長官である国司の宿泊施設や、木簡など文字の書かれた遺物など様々な発見がありました。

今年の 8 月からは、国府の中心である国庁を明らかにするため、第 3 期目の発掘調査を行っています。今年は 8 箇所を発掘調査を実施していますが、その中で古代から中世にかけての国庁周辺の様子が明らかになってきました。



## 今年度の調査成果



- ・六所神社の東側で、国庁北側を区画すると考えられる溝や、おびただしい量の中世の土器群を発見！
- ・六所神社の南側で、径 50 cm 前後の大型石材を用いた近世以前の護岸施設もしくは道路を発見！

これらの発見により、

- ①これまで不明だった国庁北側の様子が確認されたことにより、国庁の範囲や規模を推定する資料を得ました。
- ②中世の土器が大量に出土したことにより、これまで情報の少なかった出雲国府の最後の様子（中世出雲府中）を考える資料を得ました。
- ③これまで意宇川の旧河川敷と考えられていた場所で、近世以前に工事が行われていたことを確認しました。

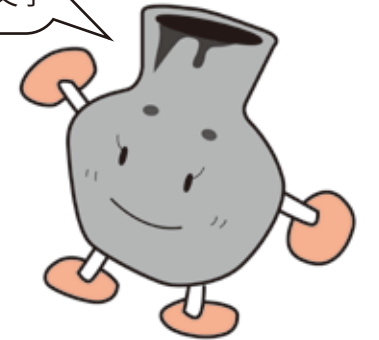


墨書土器（ぼくしょどぎ）

※右側の土器には「厨（くりや）」と書かれている。

右は「厨家（くりや：食事の準備をする施設）」で使われた食器なのかしら？

左の土器には 2 文字書かれているわ。でも字がうすくて読みにくいの。

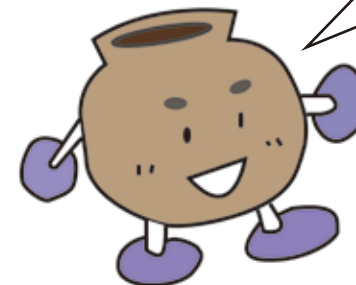


チョー♥ケイコちゃん

きれいな緑色の土器だマロ。平安時代に京都府、滋賀県、愛知県・岐阜県、

山口県で作られていたんだマロ。

遠いところから運ばれて来たんだマロ。



カメマロくん



緑釉陶器（りょくゆうとうぎ）

※釉薬に鉛を使っている。

今回の調査では色々な発見があったんだ。

T58 という調査区では、国庁北側の区画に関する古代の溝や、たくさんの中世の土器が出土した場所が見つかったんだ。

T56 と T57 では古代の柱穴を発見したし、T61 や T63 では石をたくさん使った遺構を発見したんだ。だけど、古代の溝の長さや、

どんな建物（もしくは塀）の柱穴なのか、石の遺構のくわしい時代など、まだまだ解らないことが多いんだ。これらの謎はこれからの調査で明らかになると思うよ。



コクフさん



黒い土から出土した中世の土器

※真ん中の一番大きな土器は直径が 30 cm もある。

